

# 体育祭日程決定!

# 北中体育祭史上初

# 生徒用テント設置



昨年の体育祭のテントは保護者のみであり、また「くい打ち」のないものであったこともあり、危険と隣り合わせでもあった。



風でテント倒れ 6人けが

4月29日付・NHK 広島 NEWS WEB より

広島・呉市で開催された「呉みなと祭り」ではテントが風にあおられ、1人が骨折の重症、6人がけがをした。PTAでは、このような事故を起こさないように「くい打ち」をしたテントを設置するようだ。

PTA推進委員会が独自に入手した情報によると、本年度の体育祭では、PTAが生徒用の

特筆すべきことは、今回張られるテントは業者によって張られることもあり「くい打ちをした安全対策を施したもの」になるのだという。

いカメラブースを用意し、より多くの保護者が生徒をレンズで追うことができるようなスペースもできるという。

歴史的体育祭の内容は次の通り。開催は15日、午前の部9時〜、午後の部12時50分。主な競技・各種競争、リレー、三人四脚、那北の☆、学年種目、ブロッククアピール、ブロック対抗リレー。なお3年男子の学年種目は「棒倒し」女子は「ダンス」となっている。

テントを用意することが決まったようだ。

PTA会長に取材をしたところ、「初の試みなので色々な意見があるかとは思いますが、これが私たちができる一番の安全対策かと思っています。これで生徒が種目に今まで以上に集中することができ、そして一人一人のさらなる高みに挑戦していただく」と語った。

なお体育祭の様子はホームページでも紹介する予定である。またPTA広報委員会が体育祭時に撮影した写真は6月頃、入学式の写真と合わせてホームページ上で写真販売をする方向で検討している。

昨年度は、保護者用のテントを各地区の方々の協力によって用意していたのであるが、主役の生徒が炎天下の中であったため「熱中症は大丈夫なのか」という意見があった。これに対して、PTA本部は昨年から何か良い方法がないかを検討をしていたそうである。

取材によると、今回のテントは生徒用だけでなく、なんと保護者用も業者が立てると聞く。また、今まで「テントの後ろが通りにくい」と意見が上がっていた本部テントの右側（スロープの下辺り）近辺は幅広

【文責：PTA推進委員会】※「北中スポーツ」はパロディです。